

竹内街道と「王陵の谷」散策

晩秋の候、河内飛鳥コースを楽しく歩きましょう。上(かみ)の太子駅から河内源氏の里へ。頼信・頼義・義家の源氏3代の墓を巡る。平安末期に活躍した武将達で、源氏の東国(鎌倉)進出の礎(いしずえ)となった。道中、樹齢約千年の巨大な楠木に出会う。

上の太子と呼ばれる叡福寺(えいふくじ)に参拝。619年 聖徳太子がこの地に墓所を築き、3年後、斑鳩(いかるが)宮で亡くなられた。推古天皇が太子追福のため、香華所として坊舎を建立されたのを起源とし、聖武天皇が伽藍を建立された。平重盛が堂宇を修築し、豊臣秀頼が本堂・聖霊殿を再建した。

その叡福寺境内に佇(たたず)む聖徳太子廟に参拝する。太子が自ら築造された巨大な円墳。母・穴穂部間人(あなほべのはしひと)皇后、太子、妃・膳部菩岐々美耶女(かしわべのおおいらつめ)の祠を配しており、「三骨一廟」と呼ばれる。聖徳太子御廟は王陵の地の名をほしいままにしている。

昼食・懇談は近くの「和(なご)みの広場」にて実施。休息後、再出発し、途中で三叉路に達する。ここで一次解散。一般組は竹内街道を上(かみ)の太子駅へ向かう。健脚組はその竹内街道を逆(さか)の方向へ進み、竹内街道歴史資料館を訪問し、文化と歴史の移り変わりを学ぶ。入場料 200 円。

いずれにしても竹内街道を往(ゆ)く。竹内街道は、難波から二上山の竹内峠を越して、奈良県当麻(たいま)・大和郡山に到る我が国最古の官道。大陸から難波に上陸した隋の使節もこの峠を越えて飛鳥に入ったという。

一般コースは、約 8km。健脚コースは、約 10km。前半はゆるやかな坂道を登ったり下ったりする。後半は前方に二上山を眺めながら平坦な道を歩く。特に竹内街道は古風な民家と歩道がさすがによく整備されており、心豊かに歩いて頂けるでしょう。多数のご参加をお願い致します。

記

◆日時 2012年11月8日(木) 午前10時 《雨天決行》

◆場所 近鉄上の太子駅前広場

◆コース 上の太子駅前広場 → 壺井八幡宮 → 源氏3代の墓 → 叡福寺 → 聖徳太子御廟 →
 10:15 10:35 10:50 11:40 11:55
 和みの広場 → 竹内街道三叉路 → 上の太子駅 帰路発
 12:10~12:40 13:20 14:00 14:06 14:36
 → 竹内街道資料館 → 上の太子駅 帰路発
 13:50~14:20 15:20 15:36

◆交通 JR 高槻(快速) → JR 茨木 → JR 大阪 → JR 天王寺
 8:26 発 8:31 8:43 着 8:47 発直通快速②番線 9:10 着
 近鉄阿倍野橋(樫原神宮前行き準急) → 上の太子駅
 9:24 発 9:53 着

◆交通費 JR 高槻~JR 天王寺 540 円 JR 茨木~JR 天王寺 450 円 近鉄阿倍野橋~上の太子 390 円

◆持ち物 弁当 飲み物 杖 敷物 健康保険証 雨具 嗜好品 寒さ対策

◆親しき仲にも礼儀あり。先頭の旗より先を歩かない。しんがりの旗より後を歩かない。

歩こう会では撮影された写真の一部を支部ホームページと支部頼りに使わせて頂きます。

不都合な方は申し出て下さい。

◆担当幹事 平 090-8820-6522 岩室 090-3610-1771 辰巳 695-1128

竹之内街道と「王陵の谷」散策 ハイキングMAP

